東山本小学校区まちづくり協議会

≪平成 27 年度事業一覧≫

1. 地域防災事業	4. ふれあいサロン
2. 登下校見守り隊	5. 恩智川クリーンアップ
3. 情報共有化基盤整備事業	

成果報告会　発表概要

●地域防災

・小学校の土曜スクールに合わせて防災訓練を実施しました。子どもたちに児童用ヘルメットを貸与し、有事の時に円滑に作業できるよう防災倉庫内を説明しました。

・防災授業の一環として、高度水処理機を用いて有事の際における飲料水の確保について説明しました。

●登下校見守り隊

・子どもたちが安心して登下校でき、子どもたちが安全に暮らせる地域づくりの実現に向け、地域間できめ細かく連携して見守り活動を行いました。挨拶・会話により顔の見える地域のネットワークづくりを行っています。

●情報共有化基盤整備

・ラウンドテーブルをもとに『ラウンドテーブルニュース』を作成して自治振興委員会役員会などに配布しました。

・機関誌「はるごと」を年２回発行し地域住民に全戸配布しました。

・校区まちづくり協議会のホームページにも定例会内容などを掲載し、地域の出来事を知っていただくよう発信しています。

●恩智川クリーンアップ

・恩智川を中心とした「ふるさとづくり」の活動として、東中学校の土曜スクールとコラボし、地域・学校が一緒になって「ふるさとの川」として蘇らせるという思いを育て、環境美化意識の向上を図りました。

活動の裏話「ここだけは言わせて」

・情報共有化基盤整備事業

以前実施したアンケートでは、「地域で何が話し合われているか」「どうまちづくりを進めていくのか」などについて、ほとんど知られていないのが現状でした。ラウンドテーブルニュースなどをふれあいサロンに置くことにより、皆さんの知りたい情報につながり、それでもっと地域が良くなれば良いと考えています。

高齢化が進んでごく固まった方ばかりで活動していますので、若い世代にも協力してもらい、徐々に力を付けてもらえるように次世代育成として道筋をつけているところです。